

ヴァイスミース (Weissmies) 4017m

南南東稜 グレードⅡ級+ 4000m近い稜線で続く岩登り

メンバー：Mさん、私 (W)

8月9日	09:26	Saas-Almagell発
晴れ	11:15	Allagel Hotel着
	13:25	Almageller Hutte着

8月10日	04:31	Almageller Hutte発
晴れ	05:35	南南東稜氷河下
	08:50	Weissmies頂上着
	10:30	氷河末端
	11:05	Hohsaasよりリフト乗車



アプローチの谷とミシャペル連峰



Almageller Hutte とミシャペル連邦



新築された Almageller Hutte。
内装はほとんどホテル。
トイレは水洗、夕食はフルコース



Almageller Hutte 近くで出会った
シャモアの親子



岩稜が終了すると雪稜にかわる
頂上はもうすぐ



頂上にて。中央の台形で白い山が Alphubel

アルプフーベル Alphubel (4206m)

南東稜 (氷の鼻ルート) グレードⅡ級 (愛称のついているルートは昔からの人気ルート)

メンバー: Mさん、私 (W)

8月13日 晴れ	06:40	Alpin Ex乗車
	07:20	Mittelalallin発
	09:00	Feejoch着
	09:15	〃 発
	09:50	Feekopf着
	10:10	〃 発
	10:35	Alphubeljoch着(氷の鼻ルート)
	11:55	Alphubel着
	12:00	〃 発
	13:25	Lenfflue着
	14:15	〃 発
	15:15	Spielboden着



Mittelalallin から見た Heejoch (左) と Feekopf (中央)

Feejoch までは、Alallinhorn と同じルート
Feejoch でアイゼンを外し岩稜を 30 分ほど登る
Weissmies 南南東稜よりも易しいが浮き石が多い



岩稜の終了点 Feekopf
直下はⅡ級で確保用の杭が打込まれている



Alphubeljoch 氷の鼻ルート取り付きと Feekopf 方向を望む 奥は Rimphischhorn (4198m)



氷の鼻ルート核心を過ぎたあたり
下りはヒドンクレバスに気がつかれました
疲れ果てて Lemngufulue 着。今年はロープウエーの掛け替えで Spielboden まで歩かなければならない。

